

まちおこし
で

焼酎

松露の響を販売!

大丸公民分館の方々が栽培した芋を使用



限定本格焼酎
『松露の響』

アルコール度数は25度で、720mlの化粧ビン入り。価格は、1本1,500円となっています。あすばる大崎でも販売しています。

【問い合わせ先】

大丸公民分館長
中村宏之 TEL 76 - 0763



▲限定焼酎『松露の響』の披露会にて



▲芋の収穫は大丸小学校の児童も参加

全国的な少子高齢化が進むなか、過疎化に歯止めをかけようと、大丸公民分館（館長・中村宏之さん）では地域の活性化を図るため、様々な活動を展開しています。

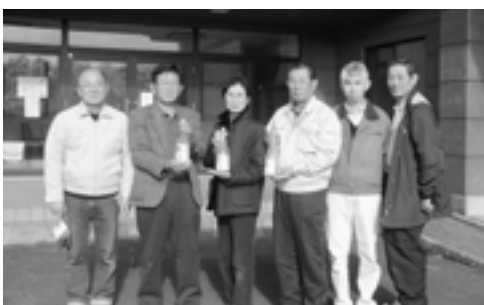
当分館では、毎年、夏祭りなどの行事を開催していますが、今年の夏には、大崎の豊かな自然を活用したいということもあり、横瀬海岸で『砂像祭り』の開催を予定しています。砂像づ

くりに関しては、加世田市への視察や吹上浜砂の祭典実行委員会の協力を得て、計画を着々と進めているそうです。

その資金集めの一環として、昨年夏には、オリジナルTシャツの販売、第2弾として、オリジナル焼酎『松露の響』の販売を行っています。

原料となるサツマイモは、大丸公民分館の人たちの手により栽培され、収穫には大丸小学校の児童なども参加しました。製造・販売については、地元の酒造メーカーの協力により行われています。焼酎の名称は、校区のみなさんから募集し、選定・合作した上で、決められました。2月26日（土）、あすばる大崎での『松露の響』の披露会が、来賓や関係者の出席のもと、盛大に開催されました。

大丸公民分館長の中村さんは、「この焼酎は、分館みんなの



▲焼酎づくりにたずさわった大丸公民分館のみなさん

思いがつかっています。大崎町を広く知ってもらうためにも、砂像祭りをぜひ成功させたい。」と話されました。

この日は、『H2A』ロケットの打ち上げも成功し、幸先の良い出だしとなったのではないのでしょうか。